

「女性医師支援に関するアンケート調査」 集計結果(学会)

1. 調査の目的

日本医師会は、厚生労働省の委託事業である女性医師支援センター事業（旧：医師再就業支援事業）を平成 18 年度より開始し、事業の中核である女性医師バンクによる復職支援をはじめとして、各種講習会における“女性医師の勤務環境の整備”や“ワークライフバランス”等の啓発活動により就業継続支援を行ってきたほか、女性医師の意志決定の場への参画推進にも取り組んでおります。また、本年度は各地で実施している支援策のより一層の充実を図るため、「大学医学部女性医師支援担当者連絡会」や「女性医師支援センター事業ブロック会議」等の開催を通じ、情報の共有や意見交換を行うことで、医師会、大学、行政等、各団体の更なる連携の強化にも注力しております。

このような女性医師支援のための各施策を、今後より実効あるものとするため、各医学会における女性医師支援の取り組みについてのアンケート調査を行うことにいたしました。

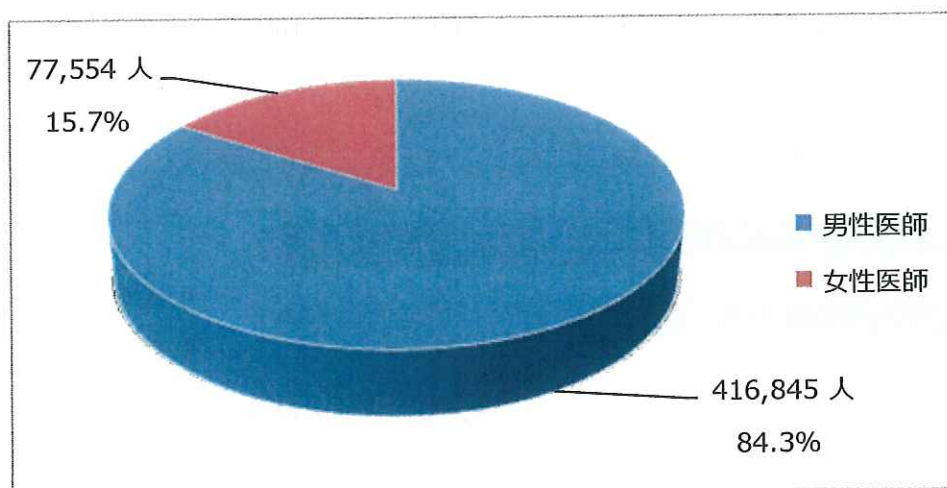
2. 調査の概要

- 調査依頼日：平成 26 年 1 月 29 日 回答期限：平成 26 年 2 月 21 日
- 日本医学会分科会に加盟する各学会に対し、調査票を送付し、回答を返送いただいた。
- 回収数 102 学会（回収率 86.44%）

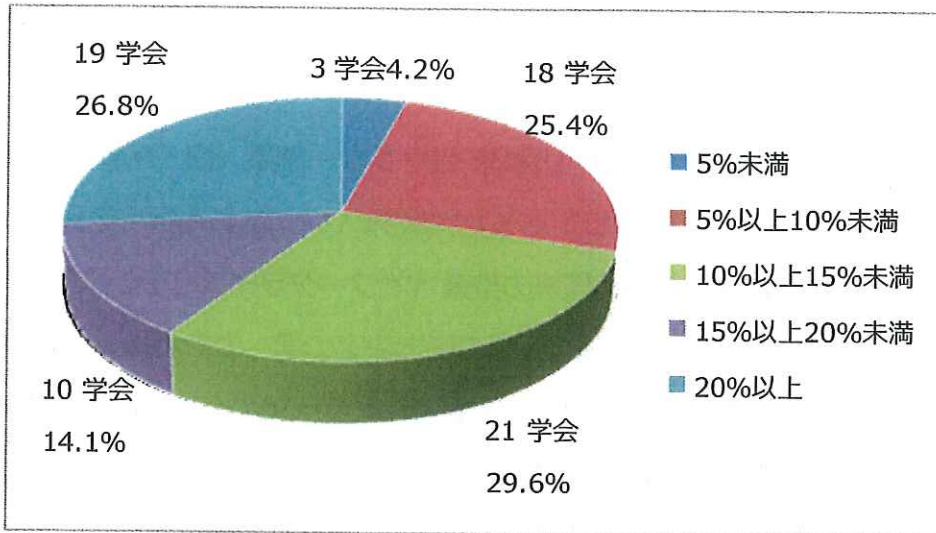
3. 集計結果

問 1. 貴学会員のうち医師数と女性医師数についてお答えください。

①学会に所属する医師数の性別割合

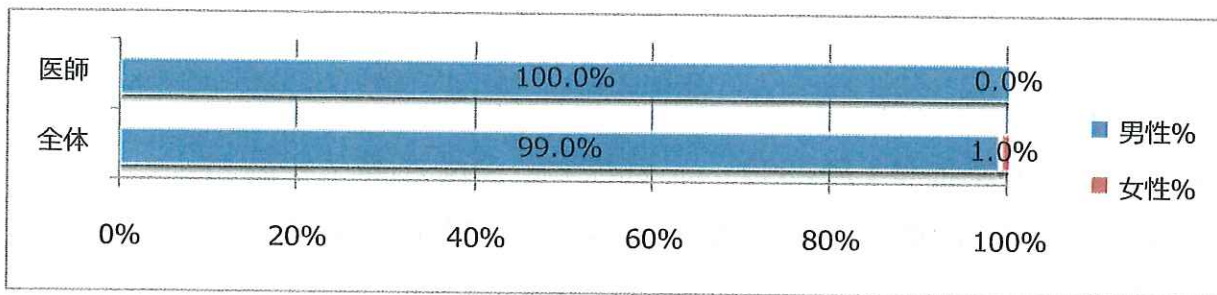


②各学会の医師数に占める女性医師の割合区分別分布(n=71)

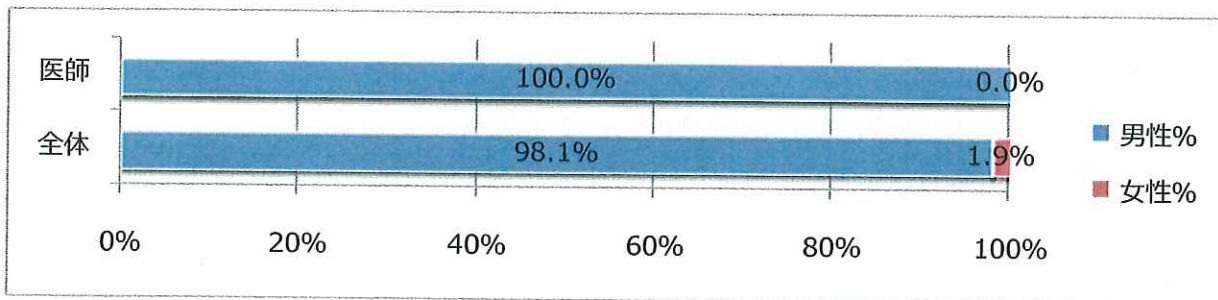


問2. 貴学会の役員、評議員（代議員）数についてお答えください。

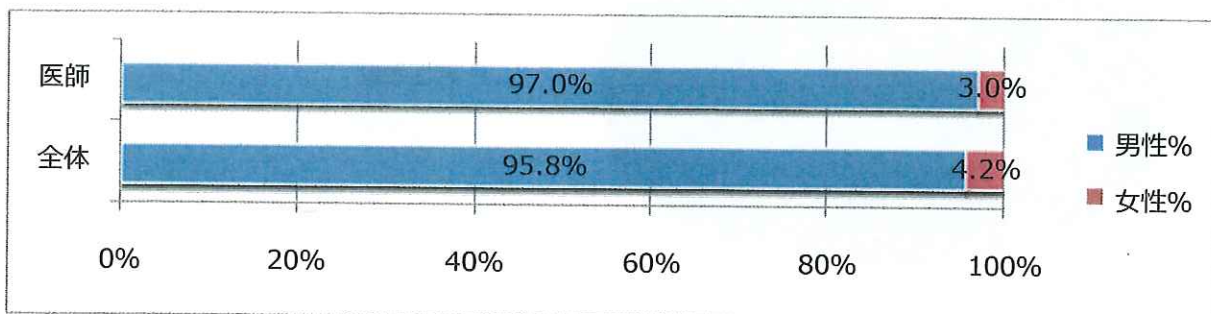
①a.会長（理事長）の性別割合



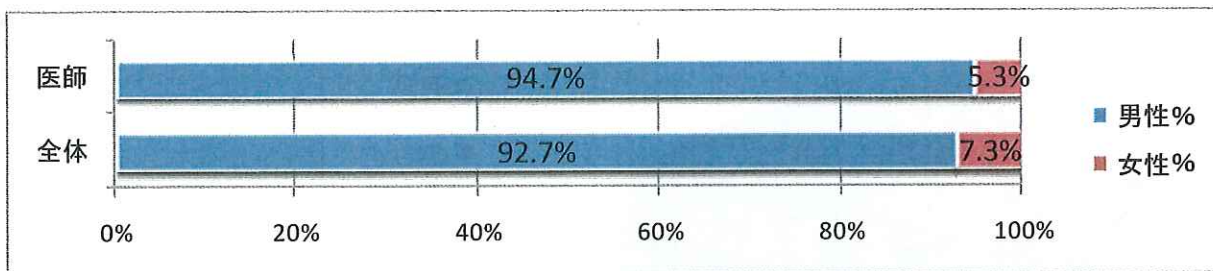
②b.副会長（副理事長）の性別割合



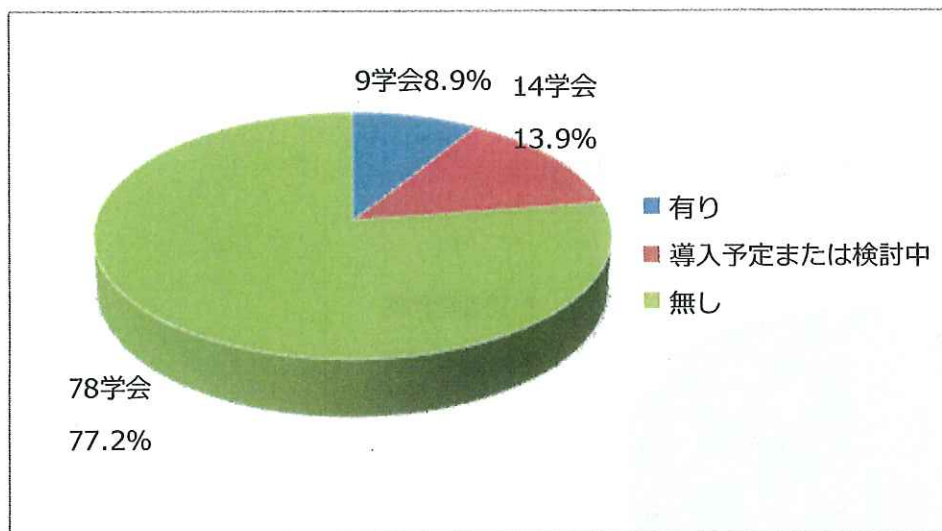
③c.理事の性別割合



④d.評議員（代議員）の性別割合



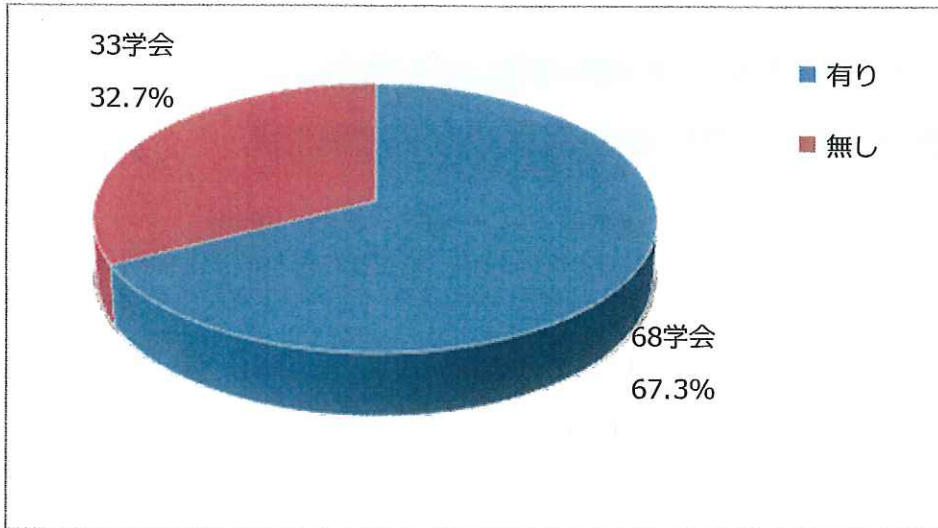
問3. 貴学会の役員、評議員（代議員）選出に関して、クォータ制（割当制）等、女性医師へのポジティブアクションはございますか。(n=101)



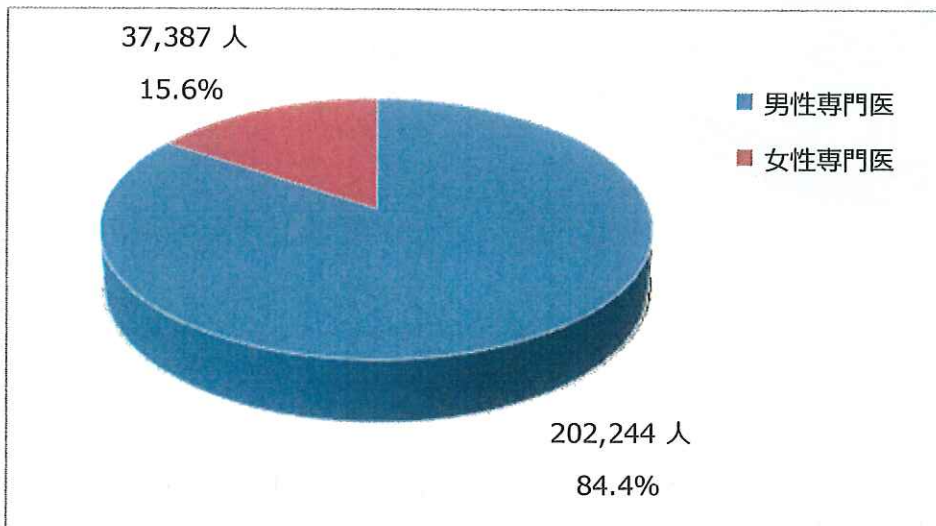
◆「有り」の内容

- ・支部長会議担当理事より本学会の各支部長へ、支部評議員の女性の割合を増やすように指示があった。それにより、2013年末の女性評議員110名→2014年1月1日付124名となった。
- ・女性理事枠1名
- ・委員会を設けている
- ・女性理事枠1名
- ・各委員会への女性委員の登用（明文化や数の割り当てまでは行われていないが、現状で各委員会1名以上の女性が委員として任命されている。）
- ・女性理事選出枠

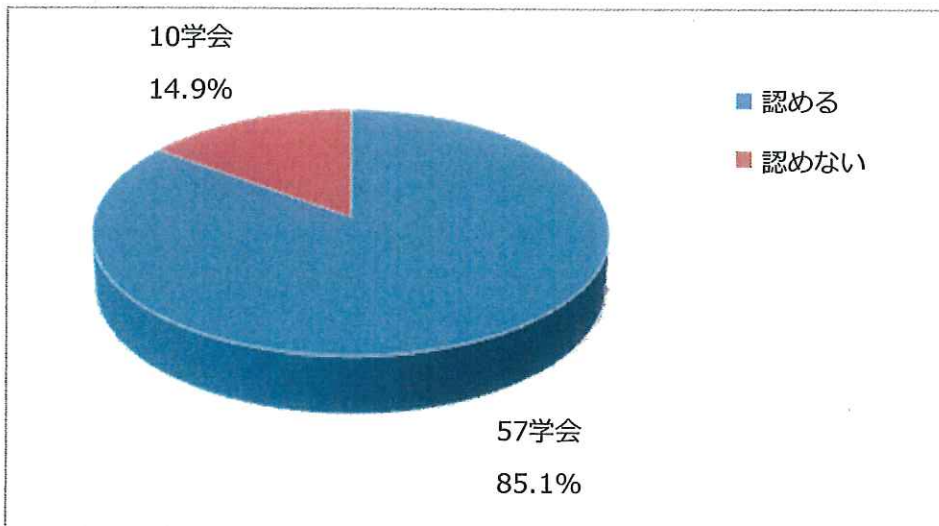
問4. 貴学会に専門医制度はございますか。(n=101)



問5. 専門医数と女性専門医数についてお答えください。

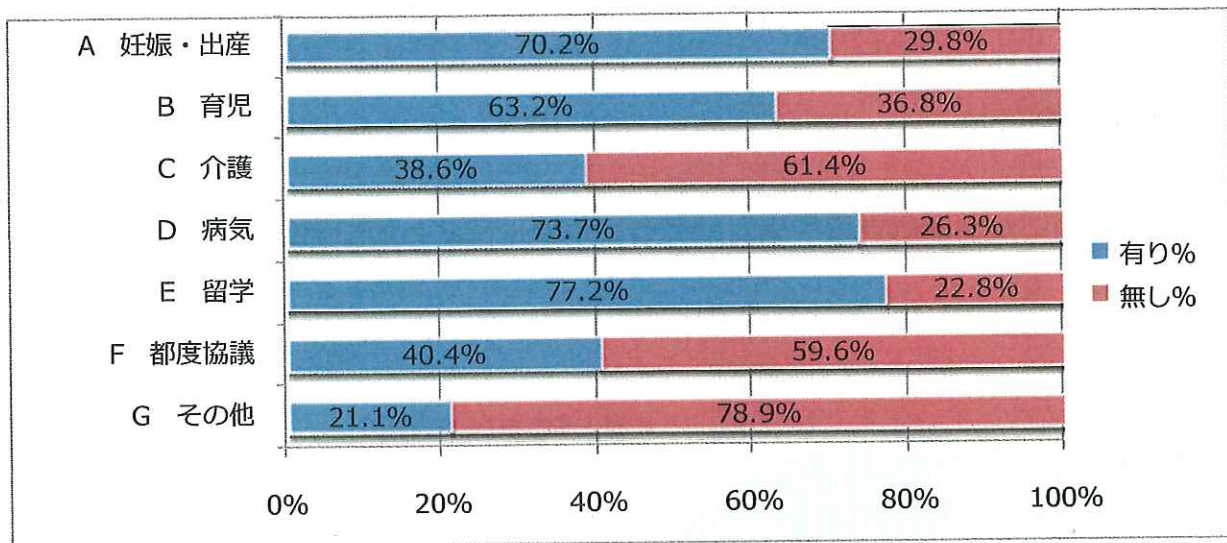


問6. 専門医更新期間の延長を認めていますか。(n=67)



問7. 専門医更新期間について延長を認める場合の条件についてお答えください。(複数回答可)

(n=57)



◆ 「F.都度協議」の内容

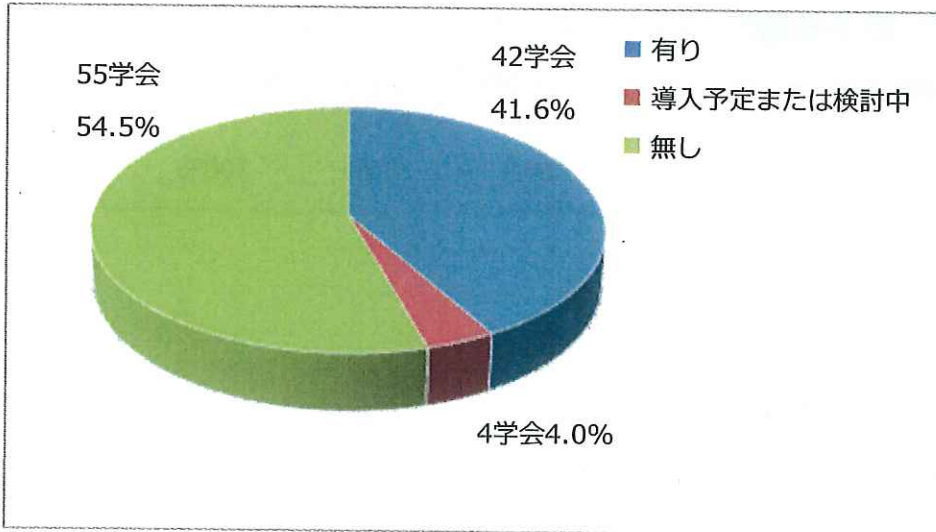
- ・前例のないケースについて
- ・留学・休会・長期病気療養などの特別な理由
- ・介護
- ・A B C D に該当しない特段の理由があり、依頼があった場合
- ・親の介護、夫の留学の同行、など
- ・内部規定により1年間の更新保留が認められている。更新保留期間中に更新要件が充足されれば更新認可、充足されなければ認可取り消しとなる。
- ・上記 D、E 以外の場合
- ・現在認めている他の申し出に関して
- ・自然災害
- ・C 介護
- ・出産、育児、介護、留学、等
- ・天災、配偶者の海外留学
- ・海外勤務
- ・所定単位数に満たない場合には理由は問わず11年間のみ延長を認めています。ただし、留学の場合は休会年数分延長を認めます。
- ・上記 A、B、E
- ・上記 A~E も含め、理由を提出してもらい、審査の上決定
- ・海外留学、病気、その他
- ・上記に当てはまらないもの
- ・留学や病気療養など、やむを得ない事情により1年を超えて更新手続きを行えない場合は、専門医制度委員会にて遅延理由およびそれを証する書類を添えて申請することができる。認可された場合には、その事由と相当分の猶予期間を認める。なお、猶予期間後に更新手続きを行った場合の有効期間は、正規に手続きを行った場合の残余期間とする。
- ・A~E の申請内容を含め、すべて委員会で要確認

◆ 「G.その他」の具体例

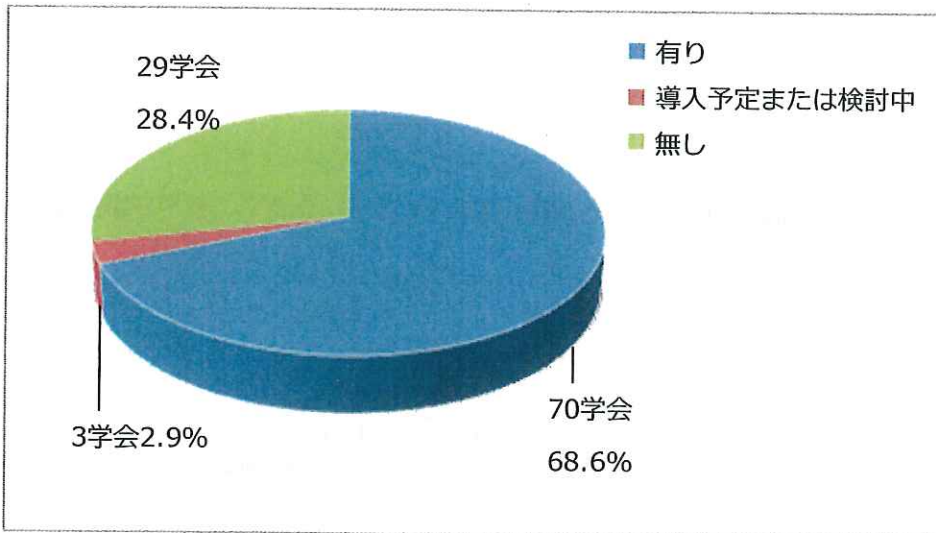
- ・規定の単位が取得していない
- ・単位不足
- ・更新単位不足
- ・上記 A~E すべて含む。理由の申請を要するが、その他の理由も含め理由は問わない
- ・大学院入学、管理職就任

- ・やむを得ない特別な事情
- ・管理職、大学の義務的職務、その他呼吸器外科専門医合同委員会が正当と認める理由
- ・更新保留制度 A、Dを認める
- ・専門医更新時に研究業績、研修業績が規定に達しない場合、2年間の復活期間を設定している。
- ・大学院
- ・申請に必要な単位不足、申請失念
- ・制度改訂に伴う単位不足

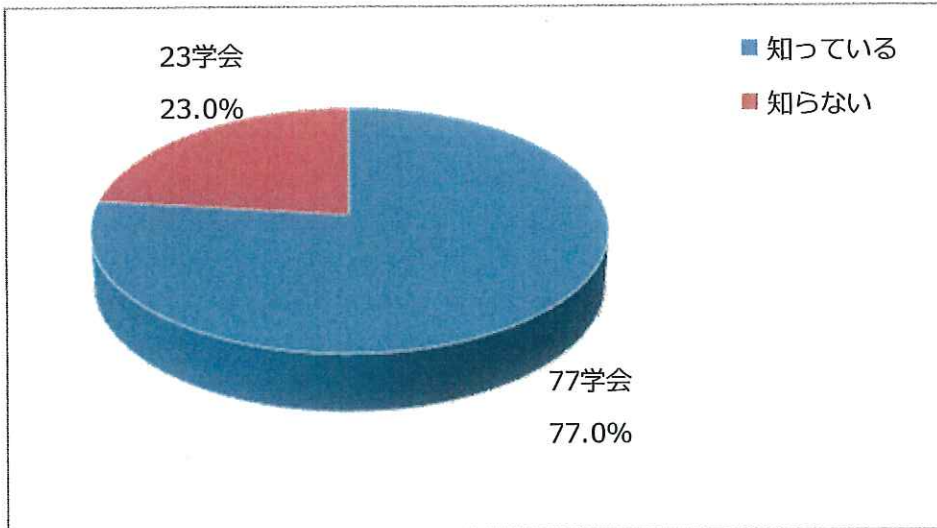
問8. 貴学会内に女性医師支援や男女共同参画推進に関する内部組織はございますか。
(n=102)



問9. 学会総会、学術講演会等に託児所を設置したことはありますか。(n=102)

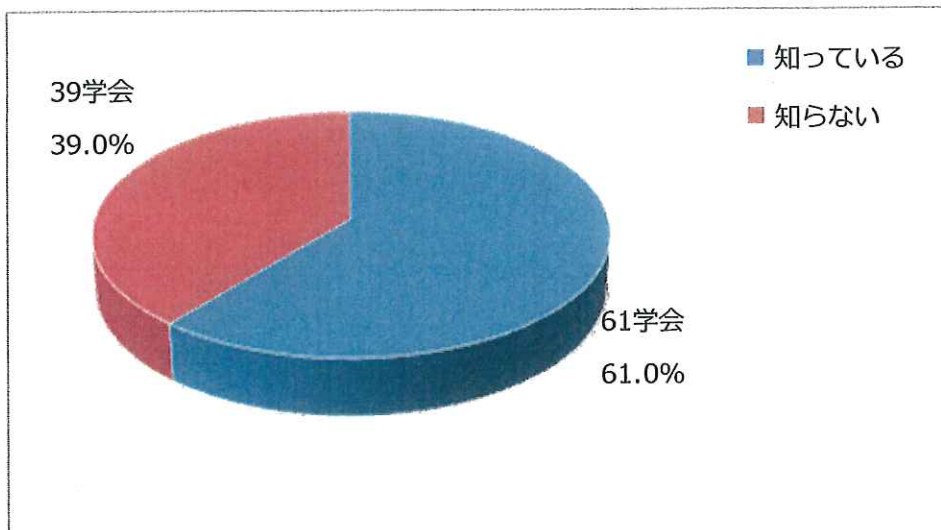


問 10. 日本医師会女性医師支援センターや日本医師会女性医師バンクをご存じですか。(n=100)

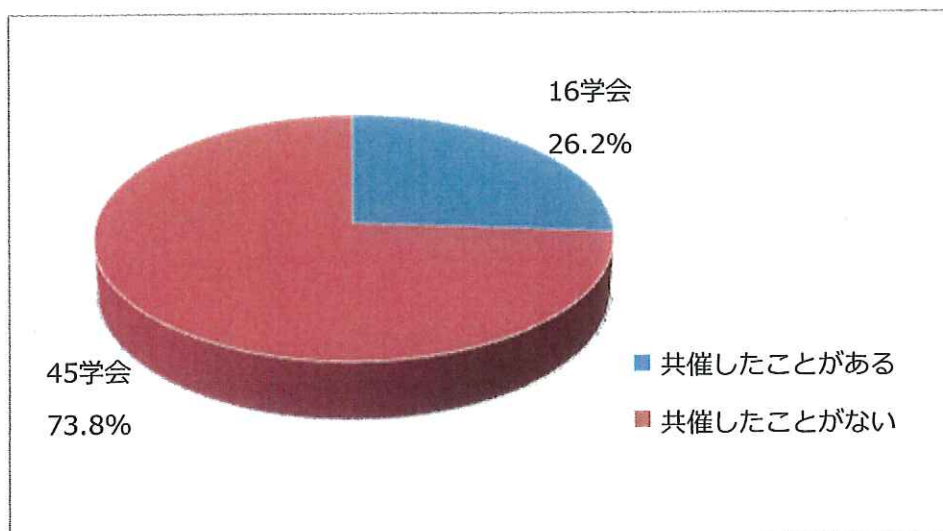


問 11. 日本医師会女性医師支援センターが各学会と共催で行う「医学生、研修医等をサポートするための会」についてご存じですか。また、ご存じの場合には共催したことがございますか。

① 「医学生、研修医等をサポートするための会」の認知度(n=100)



② 「医学生、研修医等をサポートするための会」の共催の有無(n=61)



女性医師支援に関するアンケート調査

日本医師会は、厚生労働省の委託事業である女性医師支援センター事業（旧：医師再就業支援事業）を平成18年度より開始し、事業の中核である女性医師バンクによる復職支援をはじめとして、各種講習会における“女性医師の勤務環境の整備”や“ワークライフバランス”等の啓発活動により就業継続支援を行ってきたほか、女性医師の意志決定の場への参画推進にも取り組んでおります。

また、本年度は各地で実施している支援策のより一層の充実を図るため、「大学医学部女性医師支援担当者連絡会」や「女性医師支援センター事業ブロック会議」等の開催を通じ、情報の共有や意見交換を行うことで、医師会、大学、行政等、各団体の更なる連携の強化にも注力しております。

今般、今後の女性医師支援のための各施策を、より実効あるものとするため、各医学会における女性医師支援の取り組みについてのアンケート調査を行うことにいたしました。

つきましては、会務ご多忙の折、誠に恐縮ではありますが、本調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、本調査の集計結果は、平成26年4月13日に開催されます第111回日本内科学会総会・講演会の男女共同参画企画公開シンポジウムパネルディスカッション「女性も男性も輝く社会をめざして」等におきまして公表予定です。

お問い合わせさせていただく場合がございますので、ご回答された方のご連絡先を以下にご記入ください。

貴学会名 : 《学会名称》

ご所属 :

ご氏名 :

ご連絡先電話番号 :

メールアドレス :

(差し支えなければ)

ご記入年月日 : 平成26年 月 日

<<コード>>

問1. 貴学会員のうち医師数と女性医師数についてお答えください。

学会員数 《学会員数》 名*

医師数 《医師数》 名* (うち女性医師数 _____ 名)
 《注記》

問2. 貴学会の役員、評議員（代議員）数についてお答えください。

	人 数	(うち女性の人数)	医 師 数	(うち女性医師数)
a. 会長（理事長）	_____ 1 _____ 名	(_____ 名)	_____ 名	(_____ 名)
b. 副会長（副理事長）	_____ 名	(_____ 名)	_____ 名	(_____ 名)
c. 理事	_____ 名	(_____ 名)	_____ 名	(_____ 名)
d. 評議員（代議員）	_____ 名	(_____ 名)	_____ 名	(_____ 名)

問3. 貴学会の役員、評議員（代議員）選出に関して、クオータ制（割当制）等、女性医師へのポジティブアクションはございますか。（いずれかに○印をお付けください。）

- ・有り（内容： _____ ） 例：女性理事枠○名 等
- ・無し
- ・導入予定または検討中

問4. 貴学会に専門医制度はございますか。（いずれかに○印をお付けください。）

- ・有り
- ・無し → 問8. へお進みください

問5. 専門医数と女性専門医数についてお答えください。

専門医数 《専門医数》 名* (うち女性専門医数 _____ 名)
 《注記》

問6. 専門医更新期間の延長を認めていますか。

- ・認めている
- ・認めていない → 問8. へお進みください

問7. 専門医更新期間について延長を認める場合の条件についてお答えください。（複数回答可）

(あてはまるものに○印をお付けください。)

- A 妊娠・出産 B 育児 C 介護 D 病気 E 留学
- F 認定委員会等において都度協議
 → (主にどの様な場合ですか： _____)
- G その他 (具体的に： _____)

問8. 貴学会内に女性医師支援や男女共同参画推進に関する内部組織はございますか。

- ・有り (名称: _____) 例: 男女共同参画委員会 など
- ・無し
- ・設置予定または検討中

問9. 学会総会、学術講演会等に託児所を設置したことはありますか。

- ・有り
- ・無し
- ・設置予定または検討中

問10. 日本医師会女性医師支援センターや日本医師会女性医師バンクをご存じですか。

- ・知っている
- ・知らない

問11. 日本医師会女性医師支援センターが各学会と共催で行う「医学生、研修医等をサポートするための会」についてご存じですか。また、ご存じの場合には共催したことがございますか。

- ・知っている {
 - ・共催したことがある
 - ・共催したことはない
- ・知らない

ご協力ありがとうございました。以上でアンケートは終了です。

なお、本調査に関わらず、本会女性医師支援センターへのご意見ご要望等がございましたら、ご記入ください。

ご記入いただきました本アンケートは、同封の返信用封筒に入れて、**平成26年2月21日(金)まで**にご返送をお願いいたします。